

プラン&料金

提供内容\プラン	フルパッケージプラン	シンプルプラン
WEB自動見積もり機能 <small>(メニュー3項目まで)</small>	○	×
WEB注文・入稿機能	○	○
注文管理画面	○	○
初期導入費用	10万円	10万円
月額	4万円	2万円

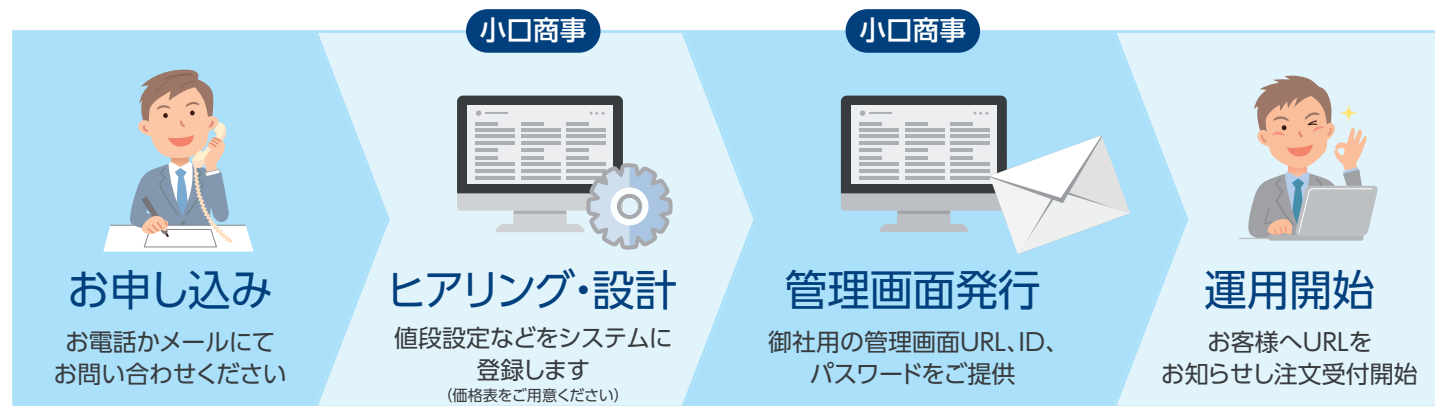
※メニュー1項目につき用紙は20種までとします。20種以上になる場合は別途見積もりとなります。

※税込価格

オプション

自動見積もり追加項目：1項目追加につき、初期費用+2万円(月額+3千円)

お申し込み～導入までの流れ



デモサイトで実際にご確認ください

👤 お客様が使用する注文画面

<http://raqote.from.tv/>

🖥️ 導入企業様が使用する管理画面

<http://raqote.from.tv/admin/list.html>



Web入稿システム
ラクオート
RaQuote

詳しいお問い合わせは

小口商事株式会社 162-00041 東京都新宿区早稲田鶴巻町573
アーベイン早稲田205

📞 **03-6265-3253**
(受付時間：平日 9:00～18:00)

✉️ m.koguchi@kgc-creation.com

🌐 <https://www.kgc-creation.com>

(小規模事業者向け)
Web入稿システム

ラクオート
RaQuote

introduction

ラクオートは、営業マンの既存顧客へのフォロー時間を減らし、新規顧客獲得、商品開発に費やす時間、情報収集に費やす時間を確保し、生産性を上げてもらいたいと思い作りました。

営業社員の一日のスケジュールは見積書の提出、データの入稿～チェックから現場への指示書の作成、検品～納品と殆どは既存顧客へのサポート時間に費やされていると思います。これでは売上を上げるどころか現状維持が精一杯で、売上が下がる事はあっても上がることは殆どないと思います。

そこで、既存顧客にはWEB上で概算見積りを確認してもらうようにし、WEBから注文をしてもらう。さらには現場への作業指示書の作成はWEBで行えたら営業担当者の時間は必ず空きます。

人員を増やせない中小企業では、売上げを上げるためには働き方や時間への考え方、日々の業務への変化が必要だと考えます。そのはじめての一步にラクオートの導入をご検討いただけたら幸いです。

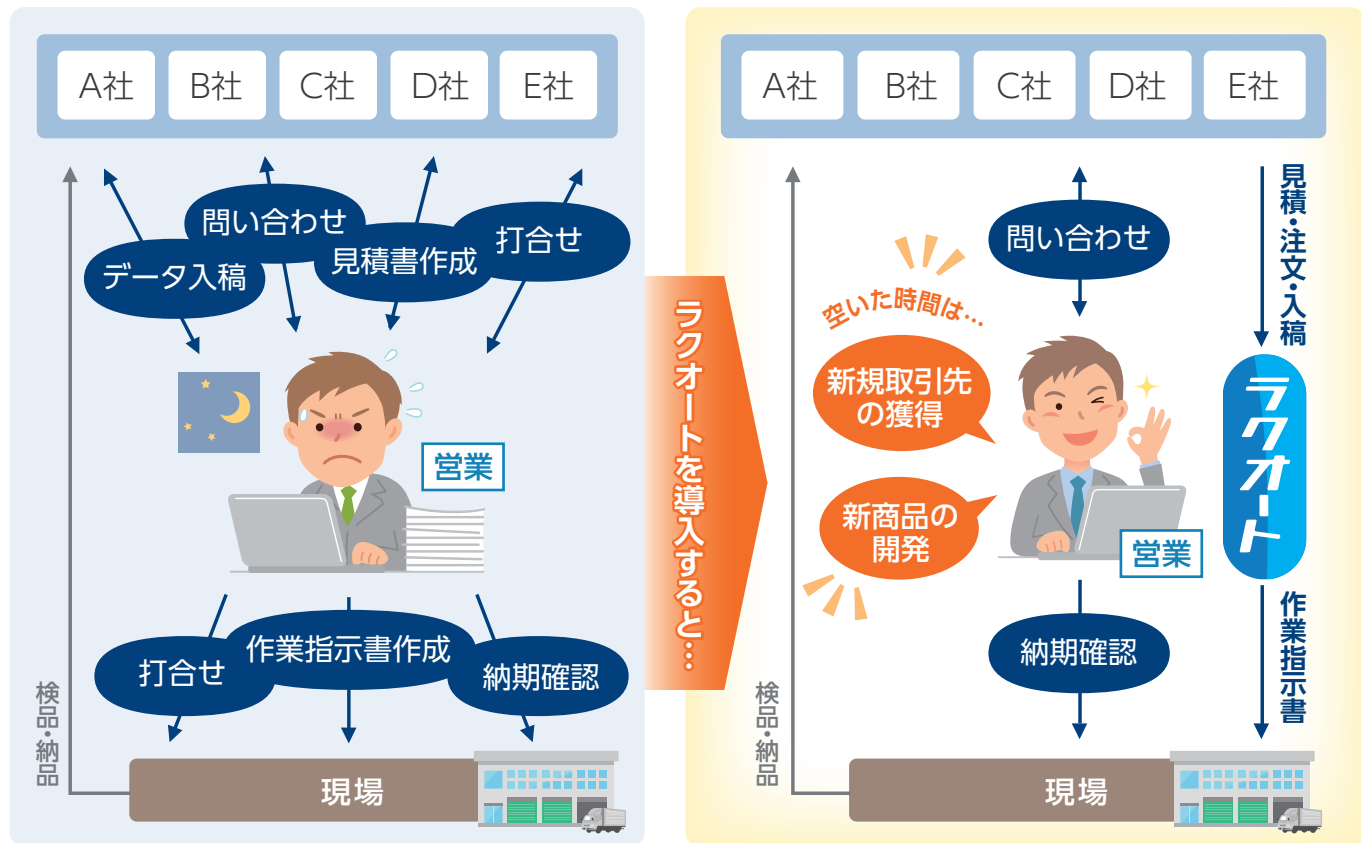


web入稿システム **ラクオート** RaQuote

ラクオートは見積もりから注文、入稿までお客様がWEB上で完了できるWEB入稿システムサービスです

見積もり計算のみのシンプルプランもございます

導入前と後の業務フローの比較



営業担当の業務の効率化を実現!

空いた時間で

新規取引先の開拓や
商品開発への対応が可能に!



生産性UPのチャンス!

※売上、利益、生産性を必ず上げるものではありません。上がるか下がるかは導入企業様次第です。

ラクオート導入のメリット

merit
1

24時間WEBで注文が可能

お客様は営業を通さずに注文が可能。
営業がお客様をフォローする時間が短縮できます。



merit
2

WEB上で見積もりが分かる

お客様は自分の好きなときにWEB上で様々なパターンの概算見積もりを確認できます。
営業は見積もりを調べるための移動や作業時間をカットできます。

merit
3

作業指示書の作成が不要に

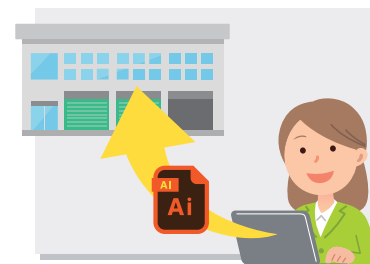
注文時にWEBで入力された内容がそのまま作業指示書に。
注文内容は管理画面を通し、営業と現場で情報共有が可能に。

入稿番号	発注日	納期	作業完了日
0001002	2020/06/01	2020/06/01	2020/06/01
0001003	2020/06/01	2020/06/01	2020/06/01
0001004	2020/06/01	2020/06/01	2020/06/01

merit
4

お客様から現場へダイレクト入稿

注文時に入稿データを送信できるので、営業が入稿データを現場へ送る手間をなくせます。



merit
5

作業進捗が社内で共有できる

管理画面から作業の進捗状況が確認できます。
進捗状況を共有できるため納期の遅れの防止に役立ちます。

作業番号	作業内容	作業日	作業時間	作業状況	作業完了
0001001	0001001	2020/10/12	10:00	完了	完了
0001002	0001002	2020/10/12	10:00	完了	完了
0001003	0001003	2020/10/12	10:00	完了	完了
0001004	0001004	2020/10/12	10:00	完了	完了

見積もり～納品までの流れ

